

太陽光発電事業者の皆さまへ 夏季の電力需給逼迫予測を受けた対応のお願い

2021年以降の数度に亘る電力需給逼迫に際して、太陽光発電事業者の皆さまにおかれましては、電力供給量の最大化に向けた取り組みにご協力いただき、誠にありがとうございました。今般、経済産業省から2022年度の夏季及び冬季の電力需給逼迫の見通しが公表されたことを受けて、改めてASPEnとして太陽光発電事業者の皆さまに電力需給逼迫への対策としてご協力をお願いしたい事項をお伝えします。

1. 電力需給逼迫に対応する発電所のパフォーマンスの最大化

2021年に引き続き、日本国内の電力需給の見通しは非常に厳しい状況が続いています。これを受けて、資源エネルギー庁は2022年度の電力需給対策を示しましたが、その中では「設備保全の徹底による再エネ電源の最大限の稼働の担保」が挙げられました。私たち太陽光発電事業者は社会の電力インフラの一翼を担う立場として、この国難と言える電力需給逼迫に際して引き続き最大限の貢献を果たす必要があります。太陽光発電事業者の皆さまにおかれましては、管理・運営されている発電所の状態を常に良好に保ち、電力供給量の最大化に引き続きご尽力いただきますようお願いいたします。

参考：資源エネルギー庁 2022年度の電力需給見通しと対策について

https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/denryoku_gas/pdf/050_04_04.pdf

2. 電気設備の保安管理の徹底（経済産業省より指示）

2022年6月7日付で、夏季の自然災害に備えた電気設備の保安管理の徹底について経済産業省より下記のような指示が発出されていますので、必ずご確認ください。

「夏季の自然災害に備えた電気設備の保安管理の徹底について」

https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/oshirase/2022/06/20220607-3.html

「夏季の電力需要期等における電気設備の保安管理の徹底について」

https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/oshirase/2022/06/20220607-1.html

【本件に関するお問い合わせ】

一般社団法人太陽光発電事業者連盟 (ASPEn)

〒104-0031 東京都中央区京橋1-6-13 金葉ビルディング6F

info.pv@aspen.or.jp

<https://aspen.or.jp/>